

令和3年度全国学力・学習状況調査結果の報告

－ 亀山東小学校の児童の学習と生活の状況－

6年生を対象に実施された本年度の全国学力・学習状況調査(5月27日実施)の結果が文科省より発表(8月27日)されました。亀山東小学校の調査結果を以下にまとめました。本調査は、学校や教育行政、家庭・地域が調査結果を分析・共有し、よりよい教育への改善を行うことを目的としています。学校においては、授業改善や教育活動の充実を図ることに活用してまいります。ご家庭におかれましては、家庭学習や生活習慣の改善にご活用いただけると幸いです。

※学力は、知識や技能に加えて、自ら学び、判断・行動し、問題解決する資質や能力等までを含めたものです。今回の調査結果は、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面を示すものです。

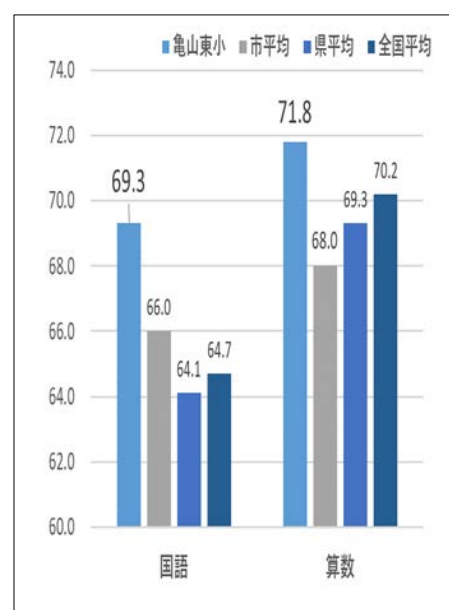
1. 教科に関する結果の概要

★学力調査の平均正答率(%)

	R3 平均正答率 (%)		R1 平均正答率 (%)	
	国語	算数	国語	算数
亀山東小	69.3	71.8	63.2	66.0
亀山市	66.0	68.0	65.0	66.0
三重県	64.1	69.3	64.0	67.0
全 国	64.7	70.2	63.8	66.6

国語、算数ともに全国や県・市の平均正答率を上回っています。前回(R1)との比較においても、国語、算数ともに5ポイント以上の向上が見られます。各問題および内容別の結果からは、学習の定着や既習事項を活用について全体的に良い状態にあると考えられます。

※R2 調査は中止でした。



2. 各教科の結果から

亀山東小の児童が得意とする設問(◇:全国比5ポイント以上)と、課題ありと考えられる設問(◆:全国比5ポイント以下、もしくは正答率の低いもの)を挙げ、成果と課題、改善方策について以下にまとめます。

【国 語】

◇3二「理由を明確にし、考えが伝わるように書き表し方を工夫する」(73.8% 全国56.6%)

◇3三(1)「漢字表に示されている漢字を文の中で正しく使う」(70.2% 全国63.1%)

◇3三(2)「文中の主語・述語や修飾・被修飾の関係を捉える」(66.2% 全国59.0%)

◆2三「目的に応じ、文章と図表とを結び付け必要な情報を見付ける」(38.5% 全国34.4%)

◆2四「目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する」(29.2% 全国29.7%)

*成果と課題

文脈を捉えて漢字を書くことや文中の言葉の関係(主語・述語、修飾・被修飾)を捉える力が、身についており、学習の成果があらわれています。一方、設問2三と四の結果からは、正答率は国や県と同程度ではあるものの、それぞれ4割、3割程度に留まっており、“目的に応じて文章と図表を結び付けて読み取ったり、内容をまとめたりする”力を高めることが課題と考えられます。

以下の2点が確実にできるようになる指導を目指します。

- ★こんな問題です! *2三、2四 →

【算数】

- ★こんな問題です! 3(4) ↓

基本的な計算やグラフ・表などの資料を読み取る問題の正答率は高く、理解が定着しています。一方、複数のグラフを関連付けて読み取る問題3(4)においては、算数として問われている内容を、問題から正確に読み取ることに課題が見られます。また、経年課題として挙げられている“被除数が除数よりも小さい割り算(＝商が1より小さくなる割り算)の正答率が5割程度で留まっていることも、大きな課題です。

問題の誤答から、「算数として問われている内容を正確に把握(読み取るまたは聞き取る)する力」や「答えとして捉えた量が、問題の設定にあてはまるか確かめる力」に課題があることがわかります。何を求めるのか、求める過程の見通しや求めた答えが問題に合致するかを、主張し合ったり尋ね合ったりする活動をすべての学年の授業に位置づけて改善を図っていきます。

	解答類型	亀山東(%)	全国(%)
正 答	回答＝5年生と6年生で、「あてはまる」と答えた人の割合のちがいが、いちばん大きい項目は、「イ図書館に行く時間がない」です。このイの「あてはまる」と答えた5年生は15%で、6年生は80%です。 ※問題を正しく捉えることができています。	47.7	52.0
最も多い誤答	回答＝「エ地域の図書館で本を借りている」を表す言葉や記号を書いている。 ※5年生と6年生で「あてはまる」と答えた人の割合の違いが一番大きい項目を、5年生と6年生で「あてはまる」と答えた人の割合が大きい項目と捉えている。	13.8	14.6
無回答	無回答	13.8	10.3

3. 児童質問紙調査の結果より



児童の生活や意識に関すること

新型コロナウイルス感染症の影響に関する項目は、本年度の調査で初めて問われた設問領域です。休校中に「勉強について不安を感じた」「計画的に学習を続けることができた」と回答した児童の割合は、全国と同程度でした。コロナ禍で学習に不安を抱えながらも計画的に学習に取り組んでいたことが分かります。こうした休校中の過ごし方も含め、家庭学習習慣は身に付いてきており、「休日の学習時間が2時間以上」の児童の割合は、全国を上回り、前回調査よりも着実に改善しています。一方で、「平日にテレビゲーム等をする時間が2時間以上」の児童の割合は、全国を9ポイント以上回っています。この影響が、「早寝早起き」の結果（全国比-7.5ポイント）や「休校期間中の規則正しい生活」とも繋がっていると考えられ、課題と考えます。

自己有用感に関する項目からは、確かな学力・豊かな心・健やかな体で成立する“生きる力”を育むベースとなる状況が伺えます。5つの関連項目の全てが全国と同様か上回る結果となりました。良い結果ではありますが、「学校に行くのが楽しい（88.4%）」からは、“そうでない”との回答12%弱に着目し、一人ひとりの児童に居場所のある学校づくりを進めます。“いじめに関する意識”は、“道徳授業の指導改善”と合わせ、これからも継続した改善を進めます。

※数値は“あてはまる” “どちらかといえばあてはまる”の合計値（%）

※★は、R3の新項目

【新型コロナウイルス感染症の影響】	R3亀山東	全国	R1亀山東
休校期間中、勉強について不安を感じていた ★	56.5	55.2	
休校期間中、計画的に学習を続けることができた ★	65.2	64.6	
休校期間中、規則正しい生活を送っていた ★	59.4	63.1	

【家庭における基本的な生活習慣・学習習慣】	R3亀山東	全国	R1亀山東
朝食を毎日食べている	95.6	94.9	95.4
毎日同じくらいの時刻に寝ている・起きている	78.3	85.8	89.5
普段（月曜から金曜）、1日当たりどれくらいの時間勉強をしているか ※2時間以上の回答	40.6	26.9	38.5
普段（月曜から金曜）、1日当たりどれくらいの時間読書をしているか ※1時間以上の回答	31.8	37.4	35.4
普段（月曜から金曜）、1日当たりどれくらいの時間ゲームをしているか ※2時間以上の回答 ★	85.5	76.2	

【自己有用感】	R3亀山東	全国	R1亀山東
自分には、よいところがある	76.9	76.9	83.1
将来の夢や目標を持っている	81.2	80.3	75.4
学校に行くのは楽しい	88.4	83.4	86.1
いじめはどんなことがあってもいけないことだと思う	97.1	96.8	96.9
道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる	94.2	81.1	81.5



児童の学習や学校の授業改善に関すること

「授業の内容がよく分かる」と回答した児童は、国語・算数ともに前回より向上しているものの、国語は79.7%（全国比-4.5ポイント）で、全国を下回っています。算数は、おおむね全国平均でした。昨年度より全国で必修教科となった「英語」は、興味関心を示す「英語の学習が好き」の設問で、59.4%（全国比-8.9ポイント）で、課題として改善を図らねばなりません。

“主体的・対話的で深い学び”への授業改善については、主体的な学びの指標となる「課題解決に自分で考え自分から取り組む」が84.1%、対話的学習の指標である「発表のとき自分の考えが伝わるように工夫している」や「話し合う活動で自分の考えを深め広げている」で76.8%、85.5%と高い割合結果となりました。それぞれ全国を6～13ポイント上回っています。

また、ICTの活用については、「授業でのコンピュータ活用」や「ICT機器を意見交換や調べ学習に利用」の設問で78.2%、71.0%と全国を大きく上回った回答となり、成果が表れています。

“地域に根差した教育”の推進では、「地域行事への参加」の回答が、コロナ禍の影響を受け、減少しているものの、「地域や社会について何をすべきか考える」が62.3%（全国比+9.9%）と、本校においては、市や県全体の経年課題が大きく改善されました。昨年度より、学校の研究課題を“総合的な学習～地域学習の推進～”と定め、学校運営協議会や地元の皆様の協力を得て、その実践を進めてきた成果が表れています。今後も、引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※数値は“あてはまる” “どちらかといえばあてはまる”の合計値（%）

※★は、R3の新項目

【学習に対する興味や授業の理解度】	R3 亀山東	全国	R1 亀山東
国語の授業の内容はよく分かる	79.7	84.2	72.3
国語の授業では目的に応じて文章を読み感想や考えをもって自分の考えを広げている ★	89.9	74.3	
算数・数学の授業の内容はよく分かる	85.5	84.6	80.0
算数の授業で学習したことを普段の生活で活用できないか考えている	84.1	73.9	61.8
英語の勉強は好き ★	59.4	68.3	

【“主体的・対話的で深い学び”への指導改善】	R3 亀山東	全国	R1 亀山東
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた	84.1	78.2	67.7
発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた	76.8	63.5	63.1
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	85.5	78.8	69.2
授業では、コンピュータなどのICT機器を毎週使用していた	78.2	40.1	38.5
学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために毎週使用している ★	71.0	39.0	

【“地域に根差した教育”の推進】	R3 亀山東	全国	R1 亀山東
今住んでいる地域の行事に参加している	71.0	58.1	80.0
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている	62.3	52.4	47.7
総合的な学習では、自分で課題を立て情報を集め整理し調べたことを発表するなどの学習に取り組んでいる	81.1	73.0	50.8